

広報

おおいすみ

2014

9.10
Vol.794





衛生センター秋季点検

衛生センターでは、施設保全のための秋期点検を実施します。次の期間はし尿・浄化槽汚いでいの受け入れができませんので、お早めのくみ取りや清掃をお願いします。ご理解とご協力をお願いします。

□受け入れできない期間 9月22日
(月)、23日(火)、24日(水)、30日(火)

※詳しくは、環境課（内線132）へ。

高齢者デマンド交通の アンケートにご協力ください



町では、高齢者デマンド交通のアンケート調査を実施します。

このアンケートは、4月より実証運行を開始した「高齢者デマンド交通ほえみ」について、利用者のニーズや意向などを調査し、平成27年度の本格運行に向けた課題整理と対応策検討などの基礎資料とするものです。調査結果については、今後の高齢者デマンド交通運行事業および高齢者の交通施策に活用させていただきます。調査票は9月下旬に発送を予定していますので、ご自宅に届いた皆さんには、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力ををお願いします。

- 対象 高齢者デマンド交通ほほえみ
利用者登録をした人全員、および無
作為に抽出した利用者登録をしてい
ない町内在住の65歳以上の600人
- 調査方法 郵送による配布、返信用
封筒で回収
- 回答期限 10月10日(金)
- ※詳しくは、高齢福祉課(☎55-2631)へ。



犬の登録・狂犬病予防注射／わんわんサポーター

畢竟果
內泉132

納している世帯については、保険証を窓口交付とさせていただきます。なお、納税状況が改善しないときは、医療費が一時的に全額負担になる被保険者資格証明書を交付することがあります。
※詳しくは、国保介護課へ。

国民健康保険被保険者証が新しくなります

國保介護課
55 · 2632

町では、地域医療の充実を図るため、看護職員を養成する学校などの在校生またはその保護者に対し入学金の一部を補助します。

□申請受付期間 10月1日
(火) 平成27年3月31日(火)

□受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

□補助対象者 今年度、保健師助産師看護師法の規定により指定された学校

または保健師養成所、助産師養成所、看護師養成所、准看護師養成所に在学している人で、入学時、町内に住所がある人。または、通学のため町外に転出した人（ただし、補助対象者の属する世帯の世帯員に町税を滞納している人がいる場合は補助対象から除きます）

に相当する額（1000円未満の端数があるときは切り捨て。補助対象者1人につき1回限り）

□ **申請方法** 必要書類を持参の上、健康づくり課へ直接申し込む

□ **必要書類**

① 大泉町看護職員入学金交付申請書

② 入学金の領収書または入学金として支払った額を証明する書類

③ 学校などに在学している

ことを証する書類

④補助対象者の属する世帯の世帯員に町税の滞納がないことを証する書類

⑤補助対象者の住民票の写しもしくは住民票の除票の写しまたは戸籍の附票

⑥振込先が確認できるもの（金融機関の通帳の写しなど）

⑦印鑑（朱肉を使うもの）

※町税等調査閲覧同意書を提出の場合④、⑤を省略。

詳しくは、健康づくり課へ。

【犬の登録と狂犬病予防注
射（補完注射）】

町では、犬の登録と狂犬病予防注射（補完注射）を実施します。

生後91日以上の犬には、犬の生涯に1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが法律で義務付けられています。今年度の狂犬病予防注射をまだ受けていない犬の飼い主は、必ず狂犬病予防注射を受けさせてください。

□時間 10月4日(土)
□場所 役場北側駐車場

動物病院でも、登録と狂犬病予防注射を毎年4月から12月までの期間随時行っています。動物病院によって料金などが異なることがありますので事前にご確認ください。病気中や妊娠中、または産後2週間以内の犬は、狂犬病予防注射が受けられないこともありますので、獣医師に相談してください。

館林地区獣医師会所属の

- ・ 注射のみの場合（登録済の犬）：1頭につき3400円
- ・ 注射・登録の場合：1頭につき6400円

【わんわんサポート】

募集

毎年、予防注射の会場周辺に犬のふんの放置が目立ちます。ふんの処理は飼い主の責任ですので必ずお持ち帰りください。なお、町では「わんわんサポート制度」を創設し、犬のふん

の持ち帰りを呼びかける活動を行つていただける人を募集しています。

現在、約300人がわんわんサポーターとしてこの活動に参加し、マナー向上にご協力いただいています。更なるマナー向上のため多くの皆さんの参加をお待ちしています。

□申込方法　登録用紙（環境課にあります）に必要事項を記入の上、環境課へ直接申し込む

※詳しくは、環境課へ。

発達障害について学びませんか

ADHD(注意欠陥・多動障害)、アスペルガー、自閉症など言葉は知っていても、本当の理解までは難しいものです。

町ファミリー・サポート・センターでは、発達障害についての特徴や気持ちを理解していただけるよう、講座を開催します。

□期日 10月16日(木)

□時間 午前9時30分～11時30分

□場所 町公民館南別館2階研修室2(吉田2011の1)

□講師 萩原重弘氏(小児科おぎわらクリニック院長)

□対象 町ファミリーサポートセンター会員および興味のある人

□定員 30人(定員になりしだい締め切り)

□申込方法 町ファミリー・サポート・センターへ電話で申し込む

□申込期限 10月15日(水)午後5時

□費用 無料

※詳しくは、町ファミリー・サポート・センター(☎55・8373)へ。

人権教育指導者養成講座

町教育委員会では、人権問題の解決をめざし、地域や職場での啓発活動を実践する指導者を養成することを目的とした人権教育指導者養成講座を開催します。

1回のみの参加もできますので、お気軽に申し込みください。

□期日・内容

- 10月2日(木)…「差別の社会学入門～部落差別問題を中心に～」福岡安則氏(埼玉大学名誉教授)
- 10月23日(木)…「市民社会の問題としてのハンセン病問題～当事者の声に耳を傾けて～」黒坂愛衣氏(東北学院大学准教授)

□時間 午後7時～9時

□場所 町公民館ホール(吉田2465)

□対象 どなたでも参加できます

□定員 120人(定員になりしだい締め切り)

□申込方法 生涯学習課へ直接、または電話で申し込む

□申込期限 9月29日(月)

□費用 無料

※町ホームページ(<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>)からも申し込みできます。詳しくは、生涯学習課(内線305)へ。

中小企業労働者・永年勤続優良従業員表彰

商工振興課

町ならびに町労働教育委員会では、町内事業所に勤務する従業員を対象とした表彰制度を設けています。中小企業の事業主の皆さんからの功労従業員や永年勤続優良従業員の推薦をお待ちしております。被表彰者には表彰状と記念品が授与されます。

□表彰内容

・労働者表彰：業務上有益な発明、改良または工夫・考案などをしてしまった人

・永年勤続優良従業員表彰：勤続5年・10年・20年・30年・40年以上の人

・永年勤続優良従業員表彰：の事業主が所定の用紙(商工振興課にあります)に表工振興課へ推薦する

・推薦期限：10月10日(金)

・費用：4500円(永年勤続優良従業員表彰の被表彰者1人につき)

※所定の用紙は町ホームページ(<http://www.town.oizumi.gunma.jp/>)からもダウンロードできます。詳しくは、商工振興課(内線138)へ。

登録型本人通知制度をご存じですか

住民課

この制度は、代理人や第三者に住民票や戸籍謄本などの証明書を交付した場合、交付した事実を本人に通知する制度です。利用するには事前登録が必要です。

□登録できる人

町に住民登録または本籍がある人

金曜日 午前8時30分～午後5時15分

□申込受付 祝日を除く月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

□申込方法 申込書(住民課にあります)と本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参し、住民課へ直接申し込む

24)へ。

※詳しくは、住民課(内線1)にあります)と本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参し、住民課へ直接申し込む

24)へ。



で結核予防週間が実施されます。結核は、結核菌により主に肺に炎症を起こす病気です。風邪によく似た初期症状があり、結核と気付かず「いつの間にか」とあります。結核は、過去の病気でなく、現代の病気です。咳や痰が2週間以上続くようであれば、医療機関を受診しましょう。

日本では、毎日62人が結核を発症しているといわれています。結核は、過去の病気ではなく、現代の病気です。

咳や痰が2週間以上続くようであれば、医療機関を受診しましょう。

カウンセリング

町教育委員会では、

ミーティングポイント、ドウプラスとともに、住

民提案型協働のまちづくり事業として「小中学校

家庭教育学級 子どもと向き合うカウンセリン

グ」を開催します。

□期日 10月11日(土)、11月29日(土)、12月26日

□時間 午前10時～正午

□場所 文化むら(朝日月13日(土))

□内容 1日目、2日目：「言葉が響けば、つながりが生まれる／家庭、学校、地域でできる力」

5の24の1)

□内容 1日目、2日目：「言葉が響けば、つながりが生まれる／家庭、学校、地域でできる力」

55・2632)へ。

□内容 1日目、2日目：「言葉が響けば、つながりが生まれる／家庭、学校、地域でできる力」

5の24の1)

□内容 1日目、2日目：「言葉が響けば、つながりが生まれる／家庭、学校、地域でできる力」



親子で作ろう！ 簡単おもちゃ

作ったおもちゃで いっぱい遊んでね

8月23日、町公民館で「親子で作ろう！ 簡単おもちゃ」が行われ、親子13組が参加。子どもたちは、身近にある材料を使ったおもちゃ作りに「どうやって作るんだろう」と興味津々。悪戦苦闘しながらも、段ボールで「体操人形」、牛乳パックで「せんぶうき」を作りました。



大泉町勤労者野球大会

優勝を目指し 熱戦に次ぐ熱戦！

8月3日・24日の2日間、いづみ総合公園野球場や南公園グランドなどを会場に、「平成26年度大泉町勤労者野球大会」が行われました。参加した13チームの選手たちは、猛暑の中でも気迫あふれるプレーで白熱した試合を繰り広げ、「紫式部」が見事優勝に輝きました。

朗読発表会

感情のこもった朗読に 静かに聴き入りました

8月17日、町公民館で大泉朗読の会ベビーヴォイスによる「朗読発表会」が行われました。発表作品は全10作で、日本昔話や戦争の話などが朗読されました。笑える小話では会場に笑い声も聞かれ、各発表が終わる度に観客の皆さんからは大きな拍手が送られていました。



花と心を育てる園芸教室

私たちが植えたパンジー 大きくなってね

8月20日、大泉高等学校で「花と心を育てる園芸教室」が行われ、30人の参加者は、大泉高等学校の先生や生徒たちから教わりながら、パンジーの種植えをしました。子どもたちは、「思っていたよりも簡単だった」「家でお母さんに教えてあげる」と話してくれました。



Pick up Photo

親子お菓子作り教室

お母さんといっしょに お菓子を作りました

8月26日、町公民館で町ファミリー・サポート・センターによる「親子お菓子作り教室」が行われ、親子10組が参加。お菓子作りをしたことがあったという子も、果汁をしぼったり、クレープの生地を作ったりするのは初めて。お母さんに手伝ってもらいながらグレープフルーツゼリーとクレープを作り、「大変なところもあったけど、楽しかった」と笑顔で話していました。



大泉町 ものづくり ひとづくり 企業紹介

さまざまな企業が立地している大泉町。このコーナーでは各企業の担当者に登場してもらい、会社の概要や業務内容などについて、お話を伺います。



▲大泉東事業所は製造業を行っています



▲創業から古海にある本社

「信用できる企業、だとお客様に言つてもうえることが一番うれしい」と笑顔で話す川島さんは、会社の代表として経営に携わりながらさまざまな企業を訪問しています。人との付き合いを大切にする川島さんは、お客様だけではなく従業員に対しても、快適に作業ができる環境を作ることを心



▲代表取締役社長
川島満男さん



▲自動車の部品を
製造している様子

がけています。今後の目標を尋ねると、「今は現状維持するために、新しいことに対しても挑戦していくかなくてはいけない。だからこそ、人付き合いを通してお客様が何を求めているのかを早く察知し、臨機応変に対応していきたいです」と力強く話してくれました。

8月22日にエフエム太郎で行われた1日バーチャルティ体験では、小学生5人が参加。8月25日から29日の5日間流れた大泉町の番組「みみよりO-NECOMO」を収録しました。

練習ではリラックスして原稿を読んでいた5人でしたが、いざマイクの前に座ると緊張した面持ちに…。間違つてしまつたときにはわざ笑つてしまい撮り直しになつてしましましたが、収録が終わると子どもたちも笑顔で「楽しかった」と話してくれました。

(結)

今期の
表紙
Best Shot



この広報紙は、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用して作成しています。